

MMRV IgG (FIA) 検診

麻疹、流行性耳下腺炎、風疹、水痘帯状疱疹 (MMRV) ワクチン接種のための検査

医療従事者や実習生など感染リスクの高い業務に従事される方については、これらの疾患が周囲への感染源となる可能性があることから、迅速な対応が求められます。特に医療関係者においては、患者様や他の医療従事者への感染防止および医療業務の安全性確保の観点から、勤務・実習前に麻疹 (Measles)、流行性耳下腺炎 (Mumps)、風疹 (Rubella)、水痘帯状疱疹 (Varicella zoster) に対する免疫の有無を確認しておくことが重要とされています。

「医療関係者のためのワクチンガイドライン」では、これらの疾患に対する罹患歴の確認に加え、抗体検査の実施や予防接種歴の記録・保管を行うことが原則として推奨されています。

MMRV の抗体検査には様々な検査方法がありますが、蛍光免疫測定法 (FIA) は他法との抗体価読み替えに関するエビデンスが整備されている検査方法です。

医療従事者や実習生等の MMRV ワクチン接種の要否を判断する際には、本検査をご活用ください。

検査概要

検査項目名	MMRV IgG (FIA) 検診
検査方法 (単位)	FIA 法 (AI)
検体量	血清 0.6mL
所要日数	2~4 日
検査実施料	-
備考	本項目は、ワクチン接種のための確認試験専用項目です。

ワクチン接種基準

	あと 2 回の予防接種が必要	あと 1 回の予防接種が必要	今すぐの予防接種は不要
麻疹	0.4 AI 未満	0.4 AI 以上 1.5 AI 未満	1.5 AI 以上
流行性耳下腺炎	0.7 AI 未満	0.7 AI 以上 1.3 AI 未満	1.3 AI 以上
風疹	1.0 AI 未満	1.0 AI 以上 3.0 AI 未満	3.0 AI 以上
水痘	0.3 AI 未満	0.3 AI 以上 0.5 AI 未満	0.5 AI 以上

参考文献：日本環境感染学会「医療従事者のためのワクチンガイドライン 第5版」